

中学生が男女共同参画を考える

市内中学2年生に啓発講座

市では、一人でも多くの方に男女共同参画について理解してもらおうと、市の男女共同参画推進月間である11月に、人生の目標を立てる「立志」の時期を迎えた市内中学校の2年生を対象に、出前講座を実施しました。

「みんなが自分らしくいきるために」と題し、性別や習慣にとらわれず、自分の個性や能力を活かせる社会の実現に向けて「今から出来ることは何か」について、生徒たちによる寸劇を交えながら、家庭での出来事などを事例に説明を行いました。

生徒の皆さんからは「職業でなんとなく性別が決まってしまうように感じる自分が自分にも



出前講座の様子

あった。性別を気にせず働くことが出来る社会になるといいなと思った」「男と女の間での壁を作らずに、生活することが大

どすこい！クッキング！ パパと一緒にクッキング

父親と子どもが調理やレクリエーションで一緒に活動する場を提供することにより、家庭における父親の子育て参画促進を図るとともに、ワークライフバランス（仕事と生活の調和）について考えるきっかけづくりにしてもらおうと12月8日、谷和原公民館で「どすこい！クッキング」を開催しました。



まずは、ちゃんこ長が実演

切だと思った」「夢を性別だけであきらめてしまうのは、よくないと感じた」「職業で夢をあきらめてしまうのはもったいないと思う。男だから、女だからというのはやめようと思った」などの声が聞かれました。



美味しくできるかな！？

当日は、立浪部屋からちゃんこ長の華吹さんと、飛天龍さん、竜王浪さん、小櫻さんの4人の力士を講師に招き、立浪部屋特製鶏のつくね入りちゃんこ鍋を作りました。

また、レクリエーションでは、相撲の取組や綱引き、腕相撲などが行われ、参加した普段忙しいお父さんたちは、子どもたちとの楽しい時間を過ごしました。

健康管理できていますか？

市では、健康に関するさまざまなイベントを通じて、メタボリックシンドロームや生活習慣病予防の普及啓発を行うことにより、市民一人ひとりが自ら健康づくりに関する意識を高めることを目的に12月8日、谷和原保健福祉センターで「健康フェスタ」を開催しました。

当日は、血管年齢測定、体脂肪測定などの健康チェックコーナーや「メンタルヘルスと食事の関係」「脳卒中にならないために生活習慣を見直そう」などの講演会が開催され、訪れ



熱心に聞き入る来場の皆さん

ご覧ください！児童生徒の力作を

す（定期入れ替えあり）。来庁された際は、児童生徒の皆さんの力作をぜひご覧ください。

茨城県立下妻特別支援学校では、近隣の公共施設へ児童生徒の作品や教育活動内容を展示する「チャレンジ☆スポーツ21」を展開しています。

同校は、肢体不自由のお子さんに通う学校で、「地域のみなさんにもっと学校について知っていただきたい・・・」という思いを込めて、通学区域である本市にも作品を展示していただきました。

市役所伊奈庁舎1階ロビーに、3月22日(金)まで展示されています。



児童生徒の作品(伊奈庁舎内)